

# やっ報



2014年 7月15日 No106

発行 松本あきお後援会

TEL (0847-82-2149)

<http://www.kagayakinet.ne.jp/~matumoto-313>

Eメール [matumoto-313@sky.kagayakinet.ne.jp](mailto:matumoto-313@sky.kagayakinet.ne.jp)



観光大使・福本ヒデ扮する安倍総理

## 6月定例会

### 2億4,723万円を補正 借金の繰り上げ償還など

6月定例会は、6月10日から17日まで開かれ、各会計の補正予算・条例改正などの専決処分などが提案され、いずれも原案どおり可決しました。一般質問は10人の議員が登壇しました。

### 繰上げ償還に2億113万円

今まで、各事業を行うために借りていた、長期の借金を、繰り上げて返済するものです。

今回繰り上げ償還する事業は次のとおりです。

- ・ 神石高原中学校 720万円
  - ・ 過疎ソフト債 1億4,201万円
  - ・ 一般単独債 3,108万円
  - ・ その他合併特例債等 2,085万円
- この借金の繰り上げ償還には、今まで積み立ててきた、減債基金を充てます。
- 今回の繰上げ償還により、将来的には、利

息が約1,400万円減額される見込みです。

なお、減債基金は、平成25年末で、10億6千400万円の残金がありました。

今回はこの内から、2億4,723万円を償還するものです。繰上げ償還をすることにより、今後の財政負担を軽減することになります。

平成25年度末の借金残高は、136億円です。合併時は、212億円の借金がありました。この間の財政再建の取り組みの結果、76億円の借金が減額されています。

## 安田・李地区トマト団地 造成面積 35畝

### 第33回反核・平和の火リレー到着

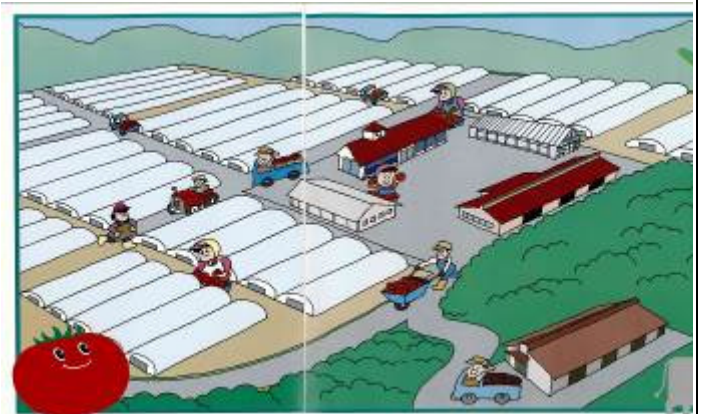
本町の重点作物であるトマトの増産に向けて、第2トマト団地の造成が計画されています。

当初計画より、用地面積を38畝増やして、55畝にするための地形測量費、2千181万円が追加補正されました。

計画によると、団地は2工区に分割され、合わせて造成面積は、35畝、ハウズ建築面積は、15畝の予定です。

完成は、6年後の

平成32年度の予定です。



反核・平和の灯リレー到着セレモニー

「語り継ごう・走り継ごう・ヒロシマの心を」をスローガンに県内各地で行われる「反核・平和の火リレー」が本町を7月7日～8日に走り継ぎました。

集団的自衛権の容認がなされた中、憲法9条の重み、平和の大切さを改めて考えなくてはなりません。

世界各地で起きている紛争は、武力では解決されていません。



神石高原中学校落成式

# あなたに代わって おたずねしました。 松本議員の一般質問

## 神石高原中学校の状況は

### 素晴らしいスタートをきった

**松本** 神石高原中学校は、入学式以降、順調に授業・クラブ活動など取り組まれていると思うが、2カ月が経過し、設備などは十分か。今後の課題は。

**教育長** 落成式も終わり、一定の整備も完了した。現場からも設備について、要望は出ていない。

新設校であるため、新しい「神石高原中学校」スタイルを作っていくことになる。課題は、地域との連携を深め、町民に愛される学校づくりである。

**松本** 備品や教材の搬入が終わってなく、必要なものを教職員が自家用車で搬入している。教材の搬入や、処分はいつするのか。

**教育長** 夏休みまでにリストを作り、各小・中学校に必要なものを運搬し、残ったものは、公共的な団体を優先し、町民にも売却する。  
**松本** 先日の雨で、玄関前

に水が溜まっていた。他にも改修の必要な所や、不足している設備が見受けられるが、現場から要望があれば、対応するのか。

**教育長** 不備な点は、保証期間でもあり、業者と協議して改修させる。

**松本** 新設校のため、教職員は、片づけや準備しながら、授業やクラブ活動など平常通り行わなくてはならない。教職員に負担がかかり過ぎていく。人員は十分だったのか。

**町長** 教職員の定数は、確保され、統合の加配もある。統合時の準備作業は平常業務の上乗せであり、教職員の負担は多かったと思う。保護者や生徒の協力、図書館司書等の支援により概ね整理がついた。今後膨大な備品の整理があるが、事務局としても支援していく。

**松本** 保護者が動員されても、工事が完成していなく、運搬が十分できなかった。教職員



神石高原中学校体育祭

で、話しかけられないと言った状況になっている。教職員に、余分な負担をかけないように配慮すべきだ。中・高一貫教育の具体的な内容は。

**教育長** 交流授業では、高校から、中学校へ数学の授業に、中学校から高校へ、音楽の授業を行う。

具体的には、中・高一貫教育推進委員会が検討している。クラブ活動の交流充実もあけている。合同練習等も検討する。

**松本** クラブ活動について、今後の課題は。

**教育長** アンケートを取り、クラブを設置。中・高一貫校の取り組みの中で、幅の広い充実した活動になればと協議している。

**松本** 野球のグラウンドは、路面も固く、整地も十分でないと感じられる。サッカーのグラウンドも狭いが、改善の計画は。

**教育長** 野球のグラウンドは、芝生をはがしており、整地が十分でないところもある。整地する機械など、調査して購入する。学校から要望があれば、適正に処置する。

は1か月に百時間を超える残業が続ぎ、休日も出勤し、休みも取れていない。このような実態を見逃がすのか。行政としても、支援し、安心して授業に取り組める体制を整えるべきではないのか。  
**教育長** 備品などの整理に手伝いに行っても、教職員の指導ができないので、時間がかかって、相当な負担がかかっている事は認識している。

**松本** 教職員が、忙しいため、子どもと接する時間がとれない。生徒も先生が忙しそつな

## 図書館司書の活動は

### 2学期から各学校を巡回

**松本** 今年度から、神石高原中学校に図書館司書が配置されたが、その活動内容は、

**教育長** 新設校であるため、

本の整理や管理、一部学校備品の整理も手伝ってもらっている。一学期から、7校の学校を巡回し、本と子どもたちとの出会いを作りながら、好ましい読書習慣を付けさせる。**松本** 事務補助員と言いつつ命令だが、本人、学校にはこのように説明したのか。



神石高原中学校図書室

**教育長** 本人には、辞令は事務補助員だが、職務内容は図書館司書の仕事をしてもらうと説明している。

学校にも図書館司書と説明したが、学校側の受け止め方と教育委員会の想いが違っていた点もある。

**松本** 業務の実態に合った辞令が交付できるはずだが、どう対応するのか。

**教育長** 10月の切り替えの時、図書館司書の辞令を交付する。

**松本** 各小・中学校を巡回指導するための受け入れ態勢は。

**教育長** 巡回指導については、すでに校長会でも話している。

各学校の司書教諭と業務内容やスケジュールを協議する。

また、読み聞かせのグループである「ゆきんこの会」とも協議する。夏休みに各校の図書室の調査も行う。

## 町立病院の今後のあり方は

**松本** 町立病院の今後のあり方については、具体的に示されていないが、基本的にはどのような病院をめざすのか。

**町長** 住民の健康増進を図りながら、住民の命を守る病院をめざす。施設の改修、医療の内容について、陽正会とも協議中である。

**松本** 町民の要望に沿った町立病院の方針を示すべきではないのか。

**町長** 地域の特性と需要に応じた医療提供や、持続可能な病院経営で、町民と医師・看護師など医療スタッフが「支え・支えられ」の魅力ある病院づくりを進める。

**松本** 病床数を減らした場合の患者の受け皿は。

**町長** 平成29年度までに介護療養病床を廃止しなければならぬ。病床の利用率の分析と介護サービスの需要動向などを検証し、介護施設との連携を検討する。

**松本** 平成27年度から、第6期介護保険事業計画が始まるが、町立病院の位置付けは。  
**町長** 高齢者が安心して暮らせる体制作りにおいて、町立病院を核とした医療と介護の

連携は大きな柱の一つであり、地域の高齢者の医療を支える拠点として位置づけたい。

### 第6期介護保険事業計画の策定は

**松本** 本年度第6期介護保険事業計画を策定する年となっているが、第5期介護保険事業計画をどのように検証し、その結果をどう反映するのか。

**町長** 第5期計画、2年間の実績と課題を検証することも、昨年実施した「日常生活と保健福祉に関するアンケート調査」の結果も踏まえて、第6期計画に反映していく。



町・総合健診

**松本** 要支援1・2の訪問介護、通所介護が市・町の地域支援事業に移行するが、具体的な方針と課題は。

**町長** 神石高原町の実情に応じた取り組みができる計画とする。課題は、サービス見込み量の把握やサービス提供体制の確保である。

**松本** 要支援1・2の訪問介護で、通所介護は町としてどのように取り組むのか。

具体的なサービスの内容、料金は。

**町長** 事業の移行は、27年度からであるが、開始は、平成29年度まで猶予することができるようにしている。

成27・28年度でサービス「容」料金を協議する。

**本** 新しく始まる地域支援業の計画策定にあたっての「制」は。

**長** 適正な人員配置が必要と考える。

**本** 介護保険未利用者の高著に、表彰制度を創設してどうか。

**長** 他の自治体の取り組み状況や、費用対効果などを調べるように検討する。

# マツダスタジアムで

## 「神石高原町」

### 「油木高校」をPR

#### 町内からもバス6台で応援に

マツダスタジアムでは、市町村PR隊が企画され、各町PRが行われています。

6月21日の対日本ハム戦が「神石高原町の日」として取り組まれ、本町から油木高校の、ナマズ丼(400円)

とナマズのフリッター(300円)を各300食販売しました。

また、神石高原マルシエも行われ、5店舗(しゃも地鶏・くるみる会・仙養ヶ原ふれあいの里・アシユティアドカパンニー・神石高原)が出店し、神石牛や、神石ポーク・しゃも地鶏の串焼き・コンニャクコロッケ、梅シユースなどの販売と、神石高原商工会が特産品の販売を行いました。

いずれも好評で早い時間に完売されました。

当日は、観光協会が、ツア一客を募集し、バス2台、油木高校もバス2台で応援

また、町職員労働組合もバス2台で参加するなど、まさに神石高原町の日として、カーブを応援しながら、神石高原町をPRしました。



広島東洋カープ松田オーナーを表敬訪問



神石踊娘隊・広島フラワーフェスティバル

### 神石高原中学校

#### 第1回体育大会を開催

今年4月に開校した、神石高原中学校の体育祭が、6月21日に開催されました。

開校後初めての体育大会は、「初志貫徹」全力・協力・迫力」をテーマに全校一体となつて取り組まれました。

とてもきびきびとした元氣一杯の演技が印象的でした。統合したばかりで、応援旗が無いと言つ事で、PTAが、応援旗を購入するための「たる募金」を取り組まれ、目標額を達成されました。

### 神石踊娘隊「きらきら星」

#### よさこい全国大会に出場

広島フラワーフェスティバルで、パレード大賞を受賞する等各地で活躍し、神石高原町をPRされている「神石踊り娘隊きらきら星」は、8月12日に高知市で開催される第16回よさこい全国大会に出場することが決まりました。

この全国大会は全国から選抜された46チームが参加し、日頃の練習の成果を競います。広島県からは、3チームが選抜されて出場します。

「神石踊り娘隊きらきら星」は、今で5回目の全国大会出場となりました。よさこい踊りの本場と思い切り、踊って、神石高原町をおおいにPRをして頂きたいものです。

### 走って来ました。26年2月〜6月



中国山地・鵜の池マラソン(鳥取県・日野町)

大会名	種目	タイム	順位
東広島ロードレース	10km迄	51分47秒	98人中56位
吉備総社マラソン	ハーフマラソン	1時間57分	3,459人中1089位
福山市民マラソン	10km迄	52分27秒	980人中302位
鵜の池マラソン	6.9km	35分	35人中23位